

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

支所名	上甕支所	支所長名	高橋 三丸
------------	------	-------------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
		計	23人	7人	30人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 職員自ら果敢に挑戦する意識の高揚。 (2) 地域活動への積極的な参画。 (3) 市民との信頼関係が構築されている職場の形成。 (挨拶、懇切丁寧、正確、スピーディ)
-----------------------------	---	---------------	---

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況		
共生・協働の推進	(1) コミュニティ協議会との連携	①各種行事等への支援 ②防犯灯の整備	○	①全面的に支援 ②交付決定済みで工事発注準備中 中甕自治会 2カ所	○	①全面的に支援 ②工事完了 ・中甕自治会 2カ所 ・上甕中学校 2カ所
	(2) 社会福祉団体との連携	①社会福祉への支援 (保健師による地区民児協定会等への出席)	○	①各種健診前に健診日時・内容等を説明	○	①保健師等により福祉団体との連携が密に取れた
安全安心な地域づくり	(1) 防災・防犯の推進	①上甕救難所訓練の実施 ②自主防災組織の訓練実施	○	①7月3日に実施済み ②7自治会の内3自治会で実施済み ・9月4日 江石、桑之浦 ・6月12日 平良	○	①7月3日に実施済み ②7自治会の内6自治会で実施済み ・9月4日江石、桑之浦 ・6月12日 平良 ・2月 5日 中甕 ・3月 4日 小島 ・3月11日 中野
スピーディで質の高いサービス提供	(1) 本庁・支所の情報の共有化	①共有ファイルの活用	○	①随時活用している	○	①随時活用している

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

観光の振興	(1) 観光施設活用推進	①観光船「かのこ」を周年型運航への変更（観光交流人口の増）	○	乗船者実績大幅増 9月末現在の利用者数 1,307人 対21年度実績120%増 対23年度計画 36%増	○	H23年度実績 1,874人 当初計画 956人 実績 196%増
	(2) イベントの推進と運営協力	①甌大明神マラソン大会 ②夏祭り・花火大会	○	①11月20日実施予定 9月から準備開始 ②7月31日実施済み	○	①11月20日実施済み 参加者数 320人 参加登録数 523人 船便欠航により参加減 ②7月31日実施済み 入込客数 1,100人
農林水産業の振興	(1) 水産業の振興	①離島漁業再生支援交付金事業の推進 ②オニヒトデ・ウニ駆除事業、魚貝類中間育成放流事業（クロアワビ）	○	①本年度は平良地区で実施 上半期進捗率60% ②駆除事業7月実施済み オニヒトデ 5,000匹 ウニ 1,000個 放流事業5月実施済み アワビ 20,000個	○	①魚場の生産力向上のため藻場造成事業（藻場ブロック170個投入）、有害水産動物駆除（オニヒトデ1,325匹、ウニ600個）、イカ柴設置（150体）を行うとともに、魚食拡大のための事業として「おさかなまつり」を行う等、目標どおりの事業を実施済み ②駆除事業7月実施済み オニヒトデ 5,000匹 ウニ 1,000個 放流事業5月実施済み アワビ 20,000個
	(2) 畜産業の振興	①草地林地一体的利用総合整備事業（排水路整備、他）	○	・8月発注 隔障物整備 2,900m 排水路整備 230m ・3月完成予定	○	3月末事業完了 ●こしき牧場負担事業 ・隔障物整備 2,930m ・施設用地整備 0.02ha

平成23年度

支 所 経 営 方 針

薩摩川内市

					<ul style="list-style-type: none"> ・農機具導入 2台 (動力カッター、動力噴霧器) ・測量設計 畜舎用地、堆肥化施設用地 ●市負担事業 ・排水路整備 (市負担金 4,398,400円)
生活基盤の整備	(1) 飲用水施設整備	<ul style="list-style-type: none"> ①老朽化給・配水管布設替 ②中野地区水源確保 	△	10月末までには発注予定	<ul style="list-style-type: none"> △ ①配水管 2,733m布設済み 残り97mと舗装が未実施(7月31日まで工期延長) 給水管 3月末132件接続完了 ②水源適地の選定不可により次年度へ
支所運営経費の削減 職員の健康	(1) 光熱水費の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①冷暖房機器の運転時間の厳守 ②節電の徹底 	○	<ul style="list-style-type: none"> ①職員等への周知の徹底 ②不要蛍光灯23本の取り外し等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ①職員等への周知の徹底 ②庁舎電気実使用料 対前年比 11%減
	(2) 職員の健康管理の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ①保健師による定期的指導の徹底 ②メタボ解消の為にラジオ体操の実施 	○	<ul style="list-style-type: none"> ①個別指導を随時実施 ②始業前のラジオ体操を実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ①個別指導を随時実施 ②・始業前のラジオ体操の完全実施 ・職員対象の新体力テストの実施
住基カード・交通補助券の普及	(1) 市民への周知の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ①支所便りへの掲載 ②広報ポスターの掲示及びチラシ配布の推進 	△	<ul style="list-style-type: none"> ①未掲載(10月20日号に掲載予定) ②窓口に掲示し住民への周 	<ul style="list-style-type: none"> △ ①10月20日号に掲載済み 住基カード現取得率 市全体18% 上甕38%

支 所 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

				知を図っている	②常時窓口に掲示し住民への周知を図っている
⑦年度中間総括	<p>・ 飲用水施設整備については、配水管敷設替え及び配管理設後の舗装が未了のため事業繰り越しとなってしまった。工期延長を7月31日までとしたが、地元住民の生活に支障を与えているため、本庁事業執行課と連絡を密にし、できるだけ早い時期での事業完了を目指したい。</p> <p>・ 住基カード取得について、窓口対応時に職員からの説明等を通し更なる取得率を高めたい。</p> <p>・ その他の事業については、概ね順調に進んでいる。特に、4月から就業時前に市民歌の放送及びラジオ体操の励行に取り組み、明るい職場環境が保たれている。</p>				
⑨年度末総括	<p>概ね、目標を達成することができた。</p> <p>特に、就業時前の市民歌並びにラジオ体操の取り組みは定着したところである。</p> <p>一層明るい支所づくりに取り組んでまいりたい。</p> <p>なお、飲用水施設整備については、配水管敷設替え及び配管理設後の舗装が未了のため事業繰り越しとなってしまった。工期延長を7月31日までとしたが、地元住民の生活に支障を与えることも懸念されるので、本庁事業所管課と連携を密にし、出来るだけ早い時期での事業完了を目指したい。</p>				